

回覧

村上市生涯学習推進センター 発行

マナボーテ村上

2016年 12月号

今月号の話題

- ◆ むらかみ市民講座
- ◆ 絵本の読み聞かせボランティア養成講座
- ◆ 各地区文化祭
- ◆ 子ども将棋教室（荒川）
- ◆ GAP おとなワークショップ（村上）
- ◆ 社会教育委員紹介「遠山政好さん」
- ◆ サークル紹介（村上）

持続可能なエネルギーとはなにか むらかみ市民講座「再生可能エネルギーを学ぶ」

11月10日（木）～12月1日（木）に、4回シリーズで、むらかみ市民講座「再生可能エネルギーを学ぶ」を開催しました。

今回は、いわふね自然愛好会からの企画提案により、全国的にも、村上市としても課題となっている「再生可能エネルギー」について学びました。

エネルギーの原理を語る菅原准教授



講師に新潟大学工学部の菅原准教授をお招きし、太陽光・バイオマス・地熱・海洋など様々なエネルギー源と発電のメカニズムを教えてくださいました。

CO₂の排出量が多く、化石燃料が将来的には枯渇する火力発電や、東日本大震災で甚大な被害をもたらした原子力発電から再生可能エネルギーへ転換していくことは、全国的にも大きな課題となっています。ただし、安定的な電力供給やコストは、再生可能エネルギーにも課題が多いという現実も学びました。

これからの村上市にとって持続可能なエネルギーを選択する際に、様々な面を考慮しなければならないと知ることができました。

子どもに絵本を

ボランティア養成講座

11月15日（火）～12月3日（土）に、4回シリーズで絵本の読み聞かせボランティア養成講座を開催しました。

「新潟子どもの本を読む会」の野上千恵子さんから子どもたちへ絵本を読んであげることの大切さや、良い絵本の選び方、読み方の基本などを丁寧に教えていただきました。



絵本の選び方を解説する野上千恵子さん

参加者もグループになり、おはなし会のプログラム作りなどの実践もしました。

参加者からは「改めて絵本の世界が奥深いと感じました。これからのボランティア活動に活用したい」などの感想が寄せられました。

市内各地で文化祭 ～学びの成果を発表～

荒川地区文化祭



子ども茶道教室と茶道サークルによる「子どもお茶会」を開催し、今年のお稽古の成果を皆さんに披露しました。

朝日地区文化祭



園児や小中学生から公民館教室・長寿大学クラブなどの作品まで、各世代からの力作が集まりました。

神林地区文化祭



食生活改善推進員の皆さんによる試食コーナーでは、作り方を聞いたり、健康相談をしたりと、和やかな雰囲気でした。

山北地区文化祭



学童保育所の子どもの手づくりバッグ。指導員にミシンを教えてもらいました。グループホームの皆さんにプレゼントします。

身近にいる発達障がいの理解と支援 ～思春期から青年期を中心に～

思春期の発達障がいの特性を知り、イライラ、ガミガミせずに、うまく付き合っていく方法を学んでみませんか。参加費無料です。どうぞお申込みください。

とき 1月22日(日) 10時～11時30分

ところ マナボーテ村上(村上市生涯学習推進センター)

講師 厚生連村上総合病院小児科医師

新潟県はまぐみ小児療育センター非常勤医師

和田 有子 先生

申込み 1月21日(土)までに生涯学習推進センターへ電話・FAX・メールにてお申込みください。

TEL 53-2446 FAX 53-2977 e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

子ども棋士を育成 荒川子ども将棋教室

荒川地区公民館では、11月から毎月第2・4土曜日に、松田昭平先生を講師に「子ども将棋教室」を行っています。

地域の皆さんに将棋を教わる子どもたち



放課後子ども教室の一つとして行っている「子ども将棋教室」は、地域の大人たちによる週末の子どもの居場所づくりや仲間づくりを目的に11月から8回にわたり、将棋を学んでいます。

将棋は、マナーや忍耐力、思考力を養うことができ、盤と駒さえあればどこでも年齢を問わず楽しめます。

今年度は、定員いっぱいとなる小学生が市内各地から教室に参加し、これから3月まで互いに切磋琢磨しながら、勝負の結果を競い合います。

市長杯争奪第9回新春将棋大会

市長杯を目指して、日ごろの腕試しをしてみませんか。小学生棋士も大歓迎です。

とき 1月15日(日) 8時30分～

ところ マナボーテ村上

対象 市内在住・在勤者(小学生以上)

クラス 上級・中級・初級

参加費 一般1,500円・高校生以下1,000円

申込み 1月11日(水)までに参加費を添えてマナボーテ村上または若駒クラブ事務局へお申込みください。

問合せ先 若駒クラブ事務局 TEL 53-3802

人権守れる大人へ CAPワークショップ

11月26日(土)、村上地区公民館では、NPO法人子ども・人権ネットCAP・にいがたによる親育ち講座「CAPおとなワークショップ」を開催しました。「安心・自信・自由」の人権を子どもたちに繰り返し伝えることで、子どもの生きる力を引き出す「人権教育プログラム」を子どもを持つ保護者の皆さんに体験してもらいました。

参加者は、いじめや虐待など、さまざま暴力にどのように対処したらよいかを、予め子どもに教えておくことの必要性を感じながら、ワークショップに参加しました。



子どもの立場で人権を考える参加者

子どもの自尊感情を高め、あらゆる暴力に対して心と体と知恵を持って自分を守る力を身に付けてもらうこと。そのことを親子で共有していくことが、子どものサインを見逃さないために大切であると学びました。

神林 新春囲碁・将棋大会

神林地区で毎年恒例の新春囲碁・将棋大会を開催します。皆さんの参加お待ちしております。

とき 1月9日(月・祝) 9時00分～

ところ 神林地区公民館(神林農村環境改善センター)

対象 市内在住・在勤者

定員 囲碁12人

将棋20人

申込み 1月28日(水)までに神林地区公民館へ電話または直接窓口にてお申込みください。

問合せ先 神林地区公民館 TEL 60-1500

社会教育委員の「遠山 政好」です

人との出会いが成長の力

私は、社会教育委員の遠山政好です。日ごろは、仕事の傍ら、高根集落や朝日地区で地域づくり活動をしています。

社会教育委員としても「村上市の地域課題」への取り組みを大切に考えており、一番の課題は、なんといっても「人口減少問題」です。私の暮らす高根集落でも少子高齢化が進み、空き家が増えてきています。ただし、「何もしなければ何も変わらない」と思い、様々な取り組みをしています。

最近では、空き家を活用して高齢者や子どもの居場所を作り、地域の皆さんが交流しています。また、以前から交流のある東京都内の大学生が高根を訪れる際に宿泊場所として空き家を活用するなどしています。

これまで社会教育委員や様々な役員をしている中で、幅広い年代の方と出会い、交流してきました。自身も出会いの中で成長したと感じています。



村上市内で様々な地域活動をしている団体・個人がいますが、地域を愛する気持ちは同じだと思えます。これから「ここに住んで良かった」と思える地域づくりのために汗を流していきたいと思えます。

平成28年度は、村上市の社会教育行政の運営について審議する社会教育委員（公民館運営審議会の委員兼務）の皆さんをご紹介します。

サークル紹介

村上「サークル版画」です



私たちは、木版画の制作学習をしているサークル版画です。毎月第2・4土曜日の午後1時30分～3時30分にマナボーテ村上を会場に活動しています。

講師の脇川司先生のご指導の下、各種版画展覧会はもちろん、村上市美術展覧会（市展）や村上地区公民館まつりなどに作品を出品するため、日々制作活動をしています。

現在、会員は9名で、和やかに活動しています。これからも「版画の灯」を消さないために、新しいメンバーを募集しています。

ぜひ、一度見学にお越しください。

1月の予定

- 1月5日（木）6日（金）子ども将棋教室（村上）
- 1月9日（月・祝）新春囲碁・将棋大会（神林）
- 1月15日（日）市長杯争奪新春将棋大会（村上）
- 1月22日（日）発達障がいに関する講演会（村上）

広報誌「マナボーテ村上」の問合せ先

村上市生涯学習課 中央公民館

TEL 53-2446

FAX 53-2977

e-mail manabi@city.murakami.lg.jp

広報誌「マナボーテ村上」は村上市のホームページでも公開しています。